

教科書先生に親切設計

時刻時刻

「何を学ぶか」だけでなく、「どのように学ぶか」も。文部科学省の決定に合格し、来春から小学校で使われる教科書は、学びの過程まで丁寧に書かれている例が目立つ。背景にあるのは、若手教員の増加と、学習指導要領に盛り込まれた考え方だ。▼1面参照

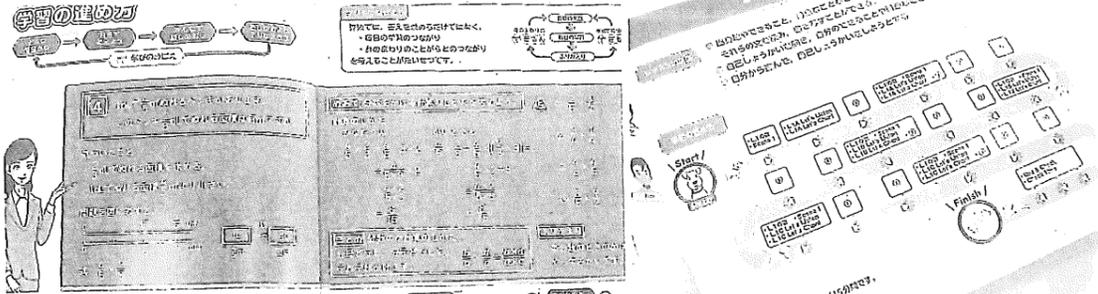
若手増加 指導サポート

「2デリットルで6平方センチのペンキが何平方デリットルでは何平方デリットルでしょうか」
 分数のかけ算とわり算を扱った算数の教科書に、深緑色の黒板の大きな絵が登場した。1枚めくると、解答のヒントとなる考え方が、まろやかな色で書かれ、まるで授業の板書が再現されているようだ。

編集した日本文芸出版の担当者は「黒板のイメージが見えるようにした。若い先生向けの工夫です」と説明する。大日本図書などの教科書などにも、似たようなページがある。今回の検定で申請された教科書は、競うように「先生に親切」をアピールしている。

「親切設計」の教科書が目立った背景には、教育現場の年齢構成の変化がある。文科省の調査によると、公立小学校の30歳未満の教員は2004年度に87%だったが、第2次ベビーブーム世代の入学を受けた「大量採用時代」の教員が退職期を迎えたことで、急に高まり、16年度には17.3%とほぼ倍に。逆に、30、40代の教員は計61.6%から46.4%まで減った。

中央教育審議会が学習指導要領改訂に向けた16年の答申で「若手教員への指導技術の伝承が難しくなっている」と指摘した。教科書会社によると、採択を決める教育委員会からも「若手に使いやすいように」との声が出ている。教員の働き方改革を求め



学習の目標を立てたり、学習内容を振り返ったりという学び方を、板書形式で各学年の巻頭に設けた教科書も。先生の教えやすさも考慮したという15分ごとの学習内容を示し、授業の進行をサポートする箇所を作った英語の教科書

児童への声かけ例 ■ 時間配分の目安示す

「2年が使う生活の教科書で、啓林館は「野さ」をそだてたことはいまありますか？」といった先生の「声かけ例」を織り交ぜた。「工夫が必要な教科書で、若い先生は何をしたらいいかわからない」と担当の日本文芸出版の生活の担当者も「先生が取り組みやすいよう、単元ごとに」を意

学習指導要領の改訂では「主体的・対話的で深い学び」が目玉となり、検定基準にも「適切な配慮を」と明記された。先生が一方的に知識を教えるのではなく、討論やグループ活動などを通じて子どもが学び合う「アクティブ・ラーニング」を重視する考え方で、教科書も関連の記述が随所で増えた。

「対話的」な記述は増えても「主体的」や「深い」については教科書会社も悩んだという。ある会社は「社内でもかなり議論した。例えば学習のめあてを提示すれば主体的な学びにつながる、とか」。大日本図書は理科で「やってみよう」のコーナーを「深めよう」に変えた。

文科省教科書課はアクティブ・ラーニングについて「ディベートやグループワークなど、話し合う活動を促進するページは前からあるが、今回は色々と工夫、充実させている」と説明する。申請された164点の教科書中、「地図」2点を除く162点で採り入れられたという。ただ、「具体的な例を挙げて欲しい」という記者の質問には答えていない。

新しい教科書を見た若手男性教員は「教科書にヒントが載っていて授業もスムーズに進む」と期待する。一方、別の男性教員は「こういう議論を、これまでと違って教科書で示したら主

先生が教えやすいように工夫された例 (イメージ)

1時間の授業で完成した黒板のイメージを教科書に盛り込んだ (日本文芸出版)

めあて わられる数が分母の場合の計算のしかたを考えよう。

めくると、わられる数が分母の場合の計算のしかたを考えよう。

めくると、わられる数が分母の場合の計算のしかたを考えよう。

めくると、わられる数が分母の場合の計算のしかたを考えよう。

めくると、わられる数が分母の場合の計算のしかたを考えよう。

授業の目安時間を入れた (学校図書)

学習の流れ

- 15分 歌を聞きます
- 15分 レッスンシーンの英語を聞きます
- 15分 チャンツ(リズムに乗せて話す)をします
- 15分 ○○の活動をします
- 30分 Use & Checkをします
- 15分 Check Timeでふり返ります

図などを見て、気づかせたいポイントを提示した (教育出版)

桜は、あたたかくなってくると、さき始めます

桜がさく時期のちがいは、あたたかくなってくると、さき始めます

先生から児童への声かけ例を示した (啓林館)

これまでに野さいをそだてたことはありますか？

ようち園のときにそだてました

ぼくははじめてです

型通りの授業にならないか

今回発表された小学校の教科書は、来春から実施される新しい学習指導要領を初めて形にしたものだ。新指導要領は「先の見えない時代、自ら問いを立てて考える人を育てよう」と、「主体的・対話的で深い学び」を重視する。しかも、「ゆとり教育」の時のような学力低下の批判を避けようと、中身は削らず「質も量も」の路線をとった。学校に「アクセル」を踏み込むよう促す内容だ。一方、学校現場は世代交代に伴い、経験の少ない若手の教員が増えている。労働時間が「過労死ライン」を超える教員が相次ぐなか、働き方改革を進めなければならぬ。学校は「アクセル」と同時に「ブレーキ」を踏むことが求められている。二つの力が働くなか、教科書会社は作ったのは、学ぶプロセスや考えるポイントを盛り込んだ本だ。指導要領の学びを表現しつつ、子どもにも教員にもわかりやすい。参考書と見間違えそうな教科書も多い。だが、立ち戻って考えたい。手取り足取りの教科書だと、型通りの授業になりかねない。目指す「主体的・対話的で深い学び」が実現するののか疑問だ。教員は教材研究の手間が省けるが、自身が主体的に学ばなくてはならないのか。理想を追う指導要領を現するに、教員の定数充実などの条件整備が不可欠だと、文科省も認めてきた。備が不可欠だと、文科省も認めてきた。備が不可欠だと、文科省も認めてきた。備が不可欠だと、文科省も認めてきた。

視点



2019年(平成31年)
3月27日
水曜日

天気	6	9	12	15	18	21(時)
東京	☀	☀	☀	☀	☀	0
横浜	☀	☀	☀	☀	☀	0
千葉	☀	☀	☀	☀	☀	0
さいたま	☀	☀	☀	☀	☀	0
札幌	☁	☁	☁	☁	☁	40
仙台	☁	☁	☁	☁	☁	50
名古屋	☀	☀	☀	☀	☀	0
大阪	☀	☀	☀	☀	☀	0
福岡	☀	☀	☀	☀	☀	10

朝日新聞東京本社 本日の編集長=関岡哲哉
〒104-8011東京都中央区築地5-3-2 電話03-3545-0131 www.asahi.com

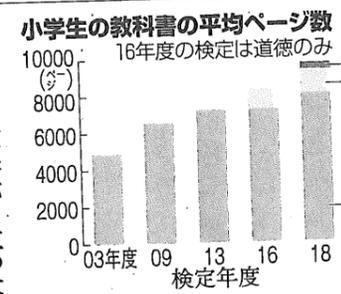
小学校教科書ページ割増

対話式の記述増・板書例も

文部科学省は26日、2020年度から小学校で使われる教科書の検定結果を公表した。学校で教える内容を決めている学習指導要領が約10年ぶりに見直されたことを受け、5年と6年では英語の教科書が初めて検定対象となった。他の教科書の多くも全面的に改訂され、自ら問いを立てて対話しながら考える要素が盛り込まれた。この結果、現行の教科書と比べて平均ページ数は約10・0%増え、英語も含めると約14・2%増えた。

▼2面＝先生に親切設計、27面＝政府見解を徹底、39面＝英語の中身は

2020年度から



英語初の検定対象

検定では16社が計164点(305冊)を申請し、合格した。このうち、英語は7社が計15冊を申請。これまで5年と6年で行って

いた「外国語活動」は「聞く・話す」だけだったが、「書く・読む」が加わった。ただ、文法は原則として教えず、クイズ形式を採

り入れる教科書が目立つなど、「親しみやすさ」が強調される内容だった。新しい指導要領は「主体的・対話的で深い学び」を目標とし、知識を得るだけでなく、学ぶプロセスも重視している。このため、各教科で対話形式の記述が増えた。また、若手教員が増えていることを踏まえ、板書例や授業の時間配

分案などを書き込む教科書もあった。こうした影響もあり、教科書の平均ページ数は全教科で増えた。小学校の教科書検定が前回行われた、13年度当時の9教科では計72,087ページから80,277ページとなり、約11・4%増。さらに、18年度から「特別の教科」となった道徳が平均12,677ページから12,996ページとなり、現行教科を比較すると約10・0%の増だった。新教科として加わる英語の平均3,577ページを含めると、計96,800ページとなる。学習指導要領では初めて、社会で北方領土に加えて竹島や尖閣諸島について「我が国の固有の領土であることに触れること」と明記され、社会で申請した4社(地図を含む)すべてが「固有の領土」と記述した。また、「QRコード」やホームページのアドレスの記載に関する検定基準が決まり、大半の教科書が採用。算数でのコンパスの使い方や、家庭科の調理方法などの動画へのリンクなどとして使っている。

(矢島大輔)